

告示は目前、大激戦の情勢です

はしづめ支持の訴えをすべての住民に届けて下さい

告示直前の情勢は大激戦です。はしづめ候補は、これまでの豊かな実績と人柄が評価され、期待の声が日に日に大きくなっています。

しかし、支持拡大の方はまだまだ不十分で、このままだと「はしづめは大健闘。惜しいたかいたった」ということになりかねません。

後援会ニュース読者の皆さん、勝利を確かなものにするために、

熱気にあふれた後援会交流集会

おかげ様でとても元気の出る集会になりました

22日夜、多目的集会場で「はしづめ法一を励ます後援会交流集会」が開かれ、町内各地から47人が集まりました。市議選の情勢や活動方針について報告をつけ、質疑や経験交流がおこなわれました。

前号の後援会ニュースに登場して話題になって原之町の細井孝さんは、「保守革新だとこだわっている時代ではない。定数一なら、これまで一番頑張ってきたはしづめさんだ」と訴えました。

町内各地から参加されたみなさんからは、はしづめさんの魅力やこれまで町政で果たしてきた役割が語られました。

朝日池総合農場の平沢さんとトマト



「一人の代表を選ぶならばはしづめさんだ」と

の声を広め、はしづめ候補支持の動きを一気に強めてください。働きかけたら、同封しました「支持約束カード」(支持して下さった方のお名前を書いた一覧表)に記入し、同封の封筒に入れて、切手を貼らずに返送してください。お願いします。

栽培農家の山岸さんによる歌声も感動を与えました。

平沢さん作詞作曲の「久比岐の里」は大好評でした。



また、竹直の小田順子さんは「幸せめつけた」の中から「春さがし」を心を込めて朗読、拍手につつまれました。

最後に、はしづめ候補が決意表明しました。はしづめ候補は、自分の生い立ちや日本共産党へ入党したエピソードを語るとともに、アンケートや集落ごとの懇談会は毎年やり、いろいろなアイデアを聞かせてもらう。市政レポートをもっと充実させる。お年寄りの対策を強める、などの公約をのべました。そして、「なんとしても当選をかちとりたい、みなさんの力を貸していただきたい」と訴えました。

事務所開きにおいでください

告示まで1週間を切りました。大激戦のまま本番に突入しそうです。頑張りぬいて何としても「はしづめ法一」を市議会に送り込みましょう。懇親会もやりますので車での参加はご遠慮ください。

とき 2月2日(水)
午後6時30分から
ところ はしづめ法一自宅
(代石、大滝商事の川をはさんで反対側)
懇親会費 1人 300円

はしづめ法一後援会ニュース
発行：日本共産党吉川町後援会
2005年2月 NO4
電話539-3802

部内資料

このニュースの配布は違法ではありません。安心してお読みください。

裏面の「告示前、選挙期間中だれでもできる選挙・政治活動」もご覧下さい。

6日の告示第一声は、9:00から代石で、9:30から原之町で行います。ご参加くださり、はしづめ法一に激励を。